

SSKP ハートランド／（福）豊芯会

HEART LAND NEWS



【各所報告】 豊芯会事業所だより

- ・ 理事会、評議員会報告／評議員改選
- ・ 昨年度決算書
- ・ 共同募金A配分／第三者評価受審
- ・ 事務局通信
- ・ 人事異動一覧

VOL.

102

ピンチをチャンスに！ 今だからやれること

社会福祉法人豊芯会 理事長 岩崎 香



7月で、理事長に就任してから2年になる。上野先生からバトンを渡された冬からコロナウィルスの流行が始まり、その対応に追われることになった。その影響はすべての事業に及んだが、特に東京都障害者総合スポーツセンター内でカフェレストランを運営していた『おふれあい十条店』は大きな打撃を受けた。閉所という議論にまで発展し、結果として継続することにはなったが、経営上の理由で非常勤職員を継続して雇用できなかったことについては大きな責任を感じている。

そして、感染症だけでなく、災害を含めた危機管理の在り方や働き方改革への対応など、これまであいまいにしてきた多くの課題への対応が求められているのである。

当法人は精神障害者支援に関しては、日本屈指の歴史ある法人であり、精神障害者社会復帰施設の時代には、新たな法体系の下、常に新しい事業に挑み続けてきた。その勢いのまま、障害者自立支援法、障害者総合支援法と制度が変化する時代を突き進み続けてきた。気がつけば、精神障害者が利用するほとんどの事業を実施しており、今度はその事業に職員が振り回されるという状況の中にあるのである。箱があれば、補助金が下りてくる時代はとうに終わっている。今後ともこれまで同様

に走り続けることができるのだろうか…答えは『否』であろう。全国的に見ても、豊島区を見てもサービスはまだ増え続けているが、近いうちに頭打ちになることが予想される。それは、コロナウィルスの流行以前から予想していたことであり、外部の力を借りても、法人の改革を実行していく必要があると考えていた。

そして、昨年度、役員間で今が法人改革に取り組む時であることを確認した。2014年の理念を見直した時にも、同じ課題が出され、法人としてのビジョンの明確化とそれに伴う中長期計画の早期立案が必要だという議論をしたが、まだ同じことを話し合っているというのがわが法人の現実だった。この間の制度の変化はすさまじく、役員も日々の業務に追われ、自分の働いている事業所のことで精一杯という状況なのである。そこで、前回と同じ結果にならないように、今回は外部のコンサルタントに入ってもらい、改革を実行に移すこととした。社会福祉法人でのコンサルティングの経験豊富な3つの会社にプレゼンテーションを依頼し、その提案内容について役員間で議論した上で、候補となるコンサルタント会社を選定した。その経過については理事、評議員、職員にも報告をし、昨年度

の法人の総括の時に最終候補となったコンサルタントにその構想を直接話してもらい、共有したうえで、今年度から具体的な取り組みを始めたのである。

まずは、私たち役員の意識改革と行動変容が重要ということで、月1回、4時間の学習会を開催し、法人としてのビジョンを組み上げる作業を始めている。同時に全職員に対してアンケートを実施してもらい、現状把握を行った。結果、法人で働く職員の満足度が低く、多くの改善が求められていることが明らかとなった。特に「事業所独自の強みでどのように事業の成長を図るかについて、上司と話し合い、共有しているか」「自分の仕事を行う上で、関連する部門・チームから適切な支援を受けていると思うか、設備面や道具など適切な職場環境を確保していると思うか」「業務マニュアルなど仕事を正しく効率的に行うための作業基準が整っていると思うか」といった点について重点的に改善を図っていく必要があることが指摘された。つまり、事業所の強み、事業の成長などに関して、上司と相談しながら、事業所チームで共有し、他とも連携しながら、職場環境を改善していく必要があることが示唆された。また、自由記述からも、ビジョンが曖昧で、組織の再構築が必要

であることはもちろん、役員が学び、成長する必要があること、情報が共有されていない点があり、コミュニケーションが不足していること、正当な評価が求められていること、業務の効率化を図る必要があることなどが明らかとなった。

それらの課題を踏まえ、まずは、各事業所でコミュニケーションをとりながら事業を見直してもらうために、ビジネスモデルキャンバスをワークとして取り入れた。役員だけで法人ビジョンを考えようにも、まずは、各事業所でそれぞれが何を目指して実践しているのか、自分たちの強みは何かということを考えてもらうこととなつている。その成果は、10月にオンラインで実施する活動報告会に活かしてもらう予定である。また、横断的な取り組みとして、各役員に今年度の法人としての重点的な課題を担当してもらい、そこに希望する職員に参加してもらう形で、5つの委員会（人材育成、権利擁護、危機管理、地域交流、広報・IT化）を立ち上げた。事業という縦軸と委員会という横軸を中心に、組織の風通しを良くし、法人運営に主体的にかかわってくれることに期待している。

コロナウィルスの流行は、社会にも福祉サービス業界にも、大きな影響を与えたが、高まっ

た危機意識がこれまでよりもコミュニケーションを増やしたという側面もあるし、Zoomなどを活用した会議の開催や、リモートワークの採用などは、業務効率化という点でこれまでの仕事のやり方に一石を投じた。新たな日常を積み上げることで、新たな関係性が生まれていくこともある。ピンチをチャンスに変えていこう！それが今できることだと考えている。



豊 芯 会 事 業 所 だ よ り

ハートランドひだまり（地域活動支援センターⅢ型）

ハートランドひだまりは、今年度も新型コロナウイルスの対応に振り回されながらも、元気に活動しています。お店の営業と昨年6月より始めた外販「まり助弁当」の2本立てでランチ営業を行っています。まり助弁当も販売開始してから1年が経過し、かなり周知されるようになってきました。始めた当初は、まったく売れない日々を過ごし、まずは3食完売！という目標を立てて行ってきました。

営業時間も30分限定だったこともあり、「30分だけいる不思議なお弁当屋」という異名がついた頃もありました。しかし、今は60分販売している普通のお弁当屋となり、17食ほど販売できるまでになりました。暑い日は暑く、寒い日はひたすら寒い過酷な仕事ではありますが、まり助弁当ファンもできたので、目標の20食まで頑張ります。（渋谷）

フードサービス事業所（就労継続支援A型）

フードサービス事業所では緊急事態宣言による時短営業時でも休むことなく活動してきました。食品を扱うため感染予防には細心の注意をはらい、現在も営業を継続できています。利用者の中には感染を不安に思い、出勤がままない方もいましたが、その方の仕事を複数の方でカバーした体験は現在の仕事にも生かされています。残念ながら利用者の中から一人のコロナ感染者を出してしまいましたが、クラスター

を防げたことは日頃の感染防止作業の成果だと自負しております。またこれをきっかけとしてスタッフやメンバーの中でコロナ対策に、より気をつけるようになったと感じています。

これからも配達先の方の笑顔に会うために感染対策を取りながら、お弁当をつくり続けてきたいと思います。

（百合野）

ジョブトレーニング事業所E・G・B・A（就労移行）

私はE・G・B・Aに通い始めて、1年6か月が経ちました。

環境に慣れるまで時間が掛かりました。E・G・B・Aでの活動は、就職に向けた就労プログラム、パソコンを向上させるためのパソコンプログラム、伝票整理、請求書作成、アンケート入力、ラベル作成、佐鳥電機という会社に月一回行き、実習を行えます。

そこでは、事務作業を経験する事が出来ます。毎週金曜日には、同じ事業所のハートランドみのりから梶田氏を招いて梶Pというゆったりと行えるプログラムです。豊芯会・EGBA 職員の方が一人ひとりに親身になってくれます。すべてが就職の為です。（菱谷）

ジョブトレーニング事業所Ivy（就労継続支援B型）

アイビーには様々な障害を持った方々が日々元気に働いています。私がアイビーに通い始めたのは、生活リズムを整えて、就職について焦らず自分のペースで考えていくことができたからです。

体調不良などで今のところなかなか安定して通えてはいませんが、通所すると様々な体験が出来ます。封入作業やラベル貼り、丁合など他にも季節ごとに色んな作業があり、一見単純な作業に思えますが、なかなか奥が深く、自分なりの効率の良いや

り方を見つけたりするととても楽しいです。スタッフさんも通っているメンバーさんも皆さん心優しい方々ばかりで、人付き合いが苦手な私にも気さくに話しかけてくれます。

アイビーに通って半年が経ちましたが、これからは今よりもっと通えるようになって、少しずつ前に進んで行きたいです。

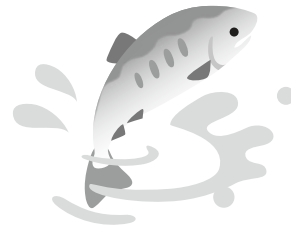
（匿名）

多機能型事業所マイファーム（生活訓練／生活介護）

昨年から自立支援サービスを利用しています。また非正規雇用でフードで働いています。当初からの目標で、「ワークチャレンジ」を経て働けるようになりました。また不定期で「グレーティング」もしています。これは、豊島区と外部企業の働きかけで実現しました。普段はトランプや塗り絵をしてゆっくり過ごしています。

釣りの日もあり、今はなき豊島園で釣った魚は、キャッチ&テイクアウトで持ち帰り、スタッフの対馬さんに調理してもらいました。

（TO）



グループホームつくしんぼう（共同生活援助事業）

グループホームつくしんぼうでは、昨年度から入居者ミーティングにおいて自主性を高めることや、社会参加や地域交流の促進を目的とし、一人500円補助し、皆で企画を考えています。最近マイファームの場所を借り、感染症対策を講じて、大塚駅近辺にある飲食店からテイクアウト弁当を注文し楽しむことが恒例になっています。

徐々に入居者からお店の候補を頂いたり、私生活の楽しみとして入居者ミーティングで知った飲食店を利用する方が増えてきています。また大塚の街をテイクアウト弁当を通じて知る機会になっているようにも感じます。

（田中（真））

ハートランドみのり（地域活動支援センターⅢ型）

新年度・新体制を機に、グループ活動のスケジュールが大幅に変更されました。そしてこれまでになかった新しいグループもいくつか始まりました。体を動かすグループが増えた一方で、みんなでみのりの新聞を作るグループも始まりました。これまで以上に参加者が積極的になったような気がします。

てあとるみのり、ムジカ・de・みのりは、感染症対策に十分配慮しながら、主催公演を行ったり、イベントに参加して表現の活動を継続しています。事業所内でもみんなで声を掛け合って、手洗い、うがい、消毒、マスクの着用など、自分たちでできる対策を徹底しています。みんな元気にそれぞれの活動に取り組んでいます！

（梶田）

こかげ（地域活動支援センターⅠ型／相談支援事業）

多様な事業を担っているこかげは、今年度より給付事業と補助・委託事業それぞれの役割を明確にすべく、新体制でスタートしました。地活Ⅰ型・区地域生活移行支援業・豊島区社会福祉法人地域公益活動を担当するのは「地域生活支援センターこかげ」で、指定特定相談支援事業・指定一般相談支援事業・指定自立生活援助事業を新設「相談支援センターこかげ」が担います。

とはいえこれまでどおりのスペースで多

くのスタッフが「2つのこかげ」を兼務しており、また、生活支援は事業ごとに切り分けられるものではないことから、実際の業務では「1つのこかげ」としてコミュニケーションを重ねることを大切にしています。電話相談、オープンスペース、ピアサポート活動、計画相談などさまざまな場面で「2つのこかげのコラボレーション」が利用者の皆様に少しでもプラス効果をもたらしていけるようスタッフ一同頑張っています。

（橋本）

cafe ふれあい本店（就労継続支援A型）

最近のふれあいファクトリー本店は沖縄フェリーを開催しました。きっかけは、豊島区が沖縄県本島よりフェリーで30分にある伊江村と交流都市の協定を結ぶ事になり、そのPRを兼ねて豊島区文化観光課協力を経て、ふれあいでイベントを開催しました。

伊江村の名物は島らっきょうでそれを使ってんぷらや餃子作りしました。他にも沖縄らしいランチを提供して、沢山のお客様に賑わいました。イベントを開催中には豊島区長始め、伊江村の村長も来店してくれました。このコロナ禍の中大変な事も有りますが、少しでも明るい話題をと思います。

（齊藤）

cafe ふれあい十条店（就労継続支援B型）

cafe ふれあい十条店は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、令和2年度は東京都障害者総合スポーツセンターも一時閉鎖となり、営業が非常に厳しくなりました。そのため法人としても十条店の事業閉鎖を検討し、昨年末には利用者、家族の方にも令和2年度をもってcafe ふれあい十条店の営業を終了する旨をお伝えしました。しかしながらその後法人内でも何回か検討を重ねた結果、令和3年度も事業を継続することを決定し、今年2月に行われたプロポーザルコンペにも参加し結果的に令和3年度も事業を継続することにいたしました。（近藤）

ホールの仕事がいちばんだいすきです。とくいな仕事では、ホールの仕事も楽しくやっています。私の目標は、いつもがんばっていることでは、モリモリモクモクバリバリと気合を入れながら元気よくレストランの仕事をやっています。はしづくりの仕事がだいすきです。おぼんふきの仕事もがんばっています。マスターとして仕事をがんばってやっています。（ナツミカワダ）



東部障害支援センター（事業終了のお知らせ）

平成30年4月から豊島区との事業受託契約のもと、障害福祉サービスの受付・取り次ぎ・交付と基本相談支援と計画相談支援の事業をスタートしました。身体障害者分野の支援に携わることは、法人全体としても新しい挑戦でしたが、法人に還元すべき貴重な学びを獲得することができました。令和3年度からの事業委託契約は、東部・西部障害支援センターの一括契約としてプロポーザルに挑みましたが、結果は落選となり豊芯会としての事業を終了することとなりました。（西）

心のこもった贈り物ありがとうございました

（順不同・敬称略・2021年4月～2021年7月20日）

（株）NK リファイン、今井美代子、萩原義文、東京警察病院看護専門学校、
さのや菊池、サウンドサカタ、NPO 法人ストローク会、
松前節子、濱名、西野、鎌田

理事会・評議員会報告／評議員改選報告

2021年度第1回及び第2回理事会と定時評議員会が理事・監事・評議員・監事ご出席の下開催されました。
2020年度事業報告、決算報告、役員改選などを中心に審議いたしました。

2021年度 第1回理事会 2021年6月7日 決議の省略（書面決議）

【審議事項】

- 第1号議案 2020年度事業報告について
- 第2号議案 2020年度決算報告及び積立金について 第1号議案及び第2号議案に係る監査報告
- 第3号議案 規程改訂及び制定について
 - ①職員退職手当支給規則改訂（案） ②評議員選任・解任委員会運営細則改訂（案）
 - ③テレワーク勤務規程制定（案） ④就業規則改訂（案）
- 第4号議案 評議員選任・解任委員の選任について
- 第5号議案 評議員選任・解任委員会の開催について
- 第6号議案 新評議員候補者の推薦について
- 第7号議案 次期役員候補者一覧の承認
- 第8号議案 評議員会の開催について ①日時 ②場所 ③目的 ④議題

【報告事項】

- 1. 理事長及び常務理事業務執行状況報告 2. 法人の新体制について 3. コンサルティングについて

2021年度 定時評議員会 2021年6月25日 午後5時00分～開催

【審議事項】

- 第1号議案 2020年度事業報告（案）について
- 第2号議案 2020年度決算報告及び積立金（案）について 第1号議案及び第2号議案に係る監査報告
- 第3号議案 新役員の選任について

【報告事項】

- 1. 評議員選任・解任委員会の報告について 2. 規程改訂について（①職員退職手当支給規則改訂 ②評議員選任・解任委員会運営細則改訂 ③テレワーク勤務規程制定 ④就業規則改訂）
- 3. 法人の新体制について 4. コンサルティングについて

2021年度 第2回理事会 2021年6月30日 決議の省略（書面決議）

【審議事項】

- 第1号議案 役員の任期満了による選定について
 - （1）新理事長の選定 （2）常務理事の選定 （3）顧問の選定

理事長 岩崎 香
常務理事 古俣孝浩 近藤友克 西 裕子
理 事 秋元政江 横田 勇
監 事 蘆田太一 齋藤道夫
評議員 安達勇二 天野敬子 北本佳子 佐藤秀幸 西村 穰（新）
野口雅裕 林 直樹

以上 50音順・敬称略

〈新評議員のご紹介〉

西村 穰 様

厚生労働省において障害者の就労支援等の施策に尽力したのち、法務省において更生保護行政の要職に就くなど広い視野でご活躍されました。退職後は刑務所出所者等の就労支援を推進する認定NPO法人全国就労支援事業者機構の事務局長として民間企業等と連携した事業の推進に尽力されておられます。

令和2年度 決算書

事業・拠点 [0001:社会福祉法人豊芯会]

第二号第一様式（第二十三条第四項関係）

法人単位事業活動計算書

（自）令和2年4月1日（至）令和3年3月31日

（単位：円）

勘 定 科 目			当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A) - (B)	
サービス活動増減の部	収益	0074 就労支援事業収益	78,205,072	102,131,315	△23,926,243	
		0075 障害福祉サービス等事業収益	274,606,424	276,609,581	△2,003,157	
		0089 経常経費寄附金収益	490,000	370,391	119,609	
		サービス活動収益計(1)	353,301,496	379,111,287	△25,809,791	
	費用	0015 人件費	198,131,757	201,003,430	△2,871,673	
		0016 事業費	54,313,845	63,139,592	△8,825,747	
		0017 事務費	2,426,170	6,483,894	△4,057,724	
		0018 就労支援事業費用	82,099,722	106,388,383	△24,288,661	
		0027 減価償却費	8,057,783	7,037,583	1,020,200	
		0028 国庫補助金等特別積立金取崩額	△5,071,193	△3,896,756	△1,174,437	
サービス活動費用計(2)		339,958,084	380,156,126	△40,198,042		
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		13,343,412	△1,044,839	14,388,251		
サービス活動外増減の部	収益	0093 受取利息配当金収益	11,021	10,279	742	
		0098 その他のサービス活動外収益	11,406,279	5,088,308	6,317,971	
		サービス活動外収益計(4)	11,417,300	5,098,587	6,318,713	
	費用	0038 その他のサービス活動外費用	1,440,000		1,440,000	
		サービス活動外費用計(5)		1,440,000		1,440,000
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		9,977,300	5,098,587	4,878,713
経常増減差額(7)=(3)+(6)			23,320,712	4,053,748	19,266,964	
特別増減の部	収益	0100 施設整備等補助金収益	3,400,000	430,000	2,970,000	
		0106 拠点区分間繰入金収益	14,400,000	9,600,000	4,800,000	
		0107 サービス区分間繰入金収益		300,000	△300,000	
		特別収益計(8)	17,800,000	10,330,000	7,470,000	
	費用	0042 固定資産売却損・処分損	600,986		600,986	
		0044 国庫補助金等特別積立金積立額	3,400,000	430,000	2,970,000	
		0047 拠点区分間繰入金費用	14,400,000	9,600,000	4,800,000	
		0048 サービス区分間繰入金費用		300,000	△300,000	
		特別費用計(9)	18,400,986	10,330,000	8,070,986	
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	△600,986		△600,986	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			22,719,726	4,053,748	18,665,978	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		292,929,935	293,374,187	△444,252	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		315,649,661	297,427,935	18,221,726	
	基本金取崩額(14)					
	その他の積立金取崩額(15)		3,458,976	7,659,000	△4,200,024	
	その他の積立金積立額(16)		25,114,161	12,157,000	12,957,161	
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		293,994,476	292,929,935	1,064,541	

共同募金A配分

今までは空調が壊れ、扇風機でしのいでいましたが、体調を崩す方も多く、お弁当を作る作業は思うように進めることはできませんでした。私達は障害を持って働いてるため、特性として気温の変化に敏感な方が多くいます。また私達は厨房で働いているため火を使うことが多く、室内が40℃以上になることもあります。この空調のおかげでより多くのお弁当を作ることができ、高齢の方に届けることができました。本当にありがとうございました。（百合野）

第三者評価受審

ジョブトレーニング事業所で、令和2年度におきまして、東京都福祉サービス第三者評価を受審しました事をご報告申し上げます。受審結果の中で特に重要として挙げられるのは、多機能型事業所としての“組織価値観”と“提供価値”という共通の目的を強化していくこと。今後歩むべきビジョン設定の必要性を再認識する機会ともなりましたし、リーダー職のマネジメント力の向上も欠かせません。引き続き地域福祉の実践に向けて邁進して参りますので、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。（武岡）

グループホームつくしんぼうでは、令和2年度に東京都福祉サービス第三者評価を受審しました。利用者からや、今までのつくしんぼうの歴史や法人の歴史に対すること、利用者支援に関して好評価を頂きました。また改善点として、BCP計画の策定や業務マニュアルに関する2点受けました。今後計画立て、取り組んでいただけるよう努めていきたいと思います。今後も利用者ニーズをしっかり聞き取り、ご本人達の卒業後の生活に向けたサポートや、現在行っているサービスを継続的に提供できるよう努めていきたいと思います。（田中（真））

事務局通信

退職・入職のお知らせ

■退職（お疲れ様でした）

- ・松永実千代さん（Cafe ふれあい十条店／2021年3月31日付）
- ・羽毛田幸子さん（地域生活支援センターこかげ／2021年3月31日付）
- ・須田理紗子さん（Cafe ふれあい十条店、東部障害支援センター／2021年3月31日付）
- ・対馬せい子さん（マイファーム 生活介護事業／2021年3月31日付）
- ・川村 護さん（東部障害支援センター／2021年3月31日付）

■採用（これからよろしくお願いします）

- ・幸地 由梨（こうち ゆり）

5月末より入職いたしました幸地（こうち）と申します。地域生活支援センターこかげで勤務しております。こかげを利用されている皆様とのふれあいや、スタッフの皆様の温かさを感じて日々励みになっております。まだまだ不慣れで未熟なところがあるかと思いますが、研鑽してまいりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

令和3年度職員人事異動のお知らせ

名前	異動前	異動後
西裕子	東部障害支援センター	相談支援センターこかげ
橋本早苗	東部障害支援センター（非常勤）	地域生活支援センターこかげ（常勤）
庭田鮎美	フードサービス事業所（非常勤）	Cafe ふれあい十条店（週4日） 相談支援センターこかげ（週1日）（常勤）
石塚美穂	ハートランドみのり（非常勤）	Cafe ふれあい十条店（常勤）
浅田若奈	地域生活支援センターこかげ	ハートランドみのり
紙田嘉人	ふれあいファクトリー	フードサービス事業所
牛場伸子	フードサービス事業所	Cafe ふれあい本店（週3日） フードサービス事業所（週2日）

事業所名	事業名	管理者（施設長）	サービス 管理責任者
ジョブトレ事業所 E・G・B・A／Ivy	就労移行／ 就労継続支援B型	橋本浩司	武岡進
フードサービス事業所	就労継続支援A型	橋本浩司	橋本浩司
Pachira	就労定着支援	橋本浩司	橋本浩司
ふれあいファクトリー	就労継続支援A型／B型	近藤友克	近藤友克
ハートランドひだまり	地域活動支援センターⅢ型	橋本浩司	
地域生活支援センターこかげ	地域活動支援センターⅠ型／ 地域生活移行支援	橋本早苗	
相談支援センターこかげ	指定特定／指定一般／自立生活援助	西裕子	西裕子
ハートランド若草	GH／ショートステイ	古俣孝浩	田中真美
マイファーム	生活訓練／生活介護	古俣孝浩	古俣孝浩
ハートランドみのり	地域活動支援センターⅢ型	梶田佳生	

【法人職務】

<常務理事>

・近藤友克（経理担当） ・古俣孝浩（人事担当） ・西裕子（総務担当）

<部長>

・橋本浩司（地域活動） ・武岡進（危機管理等） ・梶田佳生（IT、広報）
・安武美香（虐待防止等） ・橋本早苗（教育人材育成）

<主任>

・藤林明 ・渋谷彩菜 ・田中真美

編集後記

「今年度より「IT・広報部門」として新体制になりました」

▼法人内の役割を整理していく中で、あつという間に広報の担当に戻ってきました。入職以来離れられないこの役割ではありますが、だからこそ、数々の改革を実現できた気がします。今ある常識も最初は異端。改革後の姿がスタンダードと思われることを願いながら、これからも新しいものを生み出したいです。

（相田）

▼この度、ハートランドニュースを担当させていただきました西です。数年前？も担当させていただいておりましたが、皆様に喜んでいただける紙面作りを考えていきたいと思います。よろしく願います。（西）

▼コロナウィルスが流行し、生活の様々な部分が変化してきました。現在も我慢や自粛を強いられる場面が多々ありますが、その中でも日々皆さんと顔を合わせ、一緒に活動できることがありがたいなと感じています。一刻も早くこの事態が収束し、また大きな声を出して笑いあえる日々が来ることを願う毎日です。（坂間）

▼ハートランドニュースをご覧いただき、ありがとうございます。社会情勢はまだまだ落ち着かず、地域の皆様と顔を合わせる場がないことを残念に思います。しかし、このように日々の活動をご報告出来ることが嬉しいのです。今後も、体調に気をつけ、利用者様と日々の活動に努めてまいります。（長谷川）

▼今年度から長年勤務していた事業所を離れ、別の事業所で常勤となり、広報・IT部門に所属させていただきました。慣れない環境での新たな仕事に戸惑うことも多く、無事に発行できていることを願いながらコメントしています。これから様々な形でいろんな方にハートランドニュースをお届けできるよう精進していきたいです。ありがとうございます。（石塚）



社会福祉法人 豊芯会 法人一覧

ハートランドひだまり
（地域活動支援センターⅢ型）
TEL. 03-3949-2963

ハートランドみのり
（地域活動支援センターⅢ型）
TEL. 03-5928-1920

ハートランド若草
TEL. 03-5958-1990

ふれあいファクトリー
caféふれあい本店
（就労継続支援A型）
TEL. 03-3980-5020
caféふれあい十条店
（就労継続支援B型）
TEL. 070-1463-5020

地域生活支援センターこかげ
（地域活動支援センターⅠ型
・相談支援事業・その他）
TEL. 03-5958-1990

ジョブトレーニング事業所
E・G・B・A（就労移行）
TEL. 03-3915-9063

Ivy
（就労継続支援B型）
TEL. 03-3915-9002
フードサービス事業所
（就労継続支援A型）
TEL. 03-3915-9052

社会福祉法人 豊芯会

〒170-0004 東京都豊島区北大塚3-34-7
TEL. 03-3915-9051

グループホームつくしんぼう
（共同生活援助事業）
TEL. 03-3915-9051

Pachira
（就労定着支援）
TEL. 03-3915-9063

マイファーム
（自立訓練（生活訓練）
・生活介護事業所）
TEL. 03-5907-6400

【発行所】 障害者団体定期刊行物協会

〒157-0072 東京都世田谷区祖師谷3-1-17-102

【編集】（福）豊芯会

〒170-0004 東京都豊島区北大塚3-34-7

【頒 価】 50円